



2022年9月21日

各 位

会社名 中部鋼鉄株式会社
代表者名 代表取締役社長 重松 久美男
(コード番号: 5461 名証プレミア)
問合せ先 取締役総務部長 松田 将
(TEL 052-661-3811)

東京証券取引所への株式上場申請に関するお知らせ

当社は本日、東京証券取引所に株式上場申請を行いましたので、お知らせいたします。

なお、東京証券取引所による承認の可否および時期は、現時点において不確定であり、上場申請により上場が確約されるものではございません。

また、今回の上場申請が承認された場合には、現在上場している名古屋証券取引所プレミア市場との重複上場となります。

(上場申請の理由)

当社は、1950年に東海地区最初の鋼板メーカーとして設立されて以来、厚鋼板専門メーカーとして成長してまいりました。1962年に当時世界最大、現在でも日本最大級の200トン電気炉を建設し、2003年には世界的にユニークな製鋼工程と圧延工程を直結させたスラブ連続鋳造機を導入するなど、先端的な設備に対する投資を継続して行い、技術の向上に努めてまいりました。

不断の投資により整備された設備や蓄積された技術を基に、顧客の小ロット・多品種・短納期というニーズに応え、かつ、高品質の製品を提供し続けてきており、顧客から高い評価と信頼を得ております。

また、当社は「資源リサイクル」による鉄づくりを原点とし、環境保全、環境負荷の低減に積極的に取り組み、人と地球にやさしい企業として、環境保護、地域社会の発展に貢献してまいりました。現在、脱炭素の動きの中で、CO₂排出量が非常に少ない電炉は脱炭素社会への貢献が強く期待されています。

このような状況下、更なる社会的信用力および知名度の向上、社内管理体制の充実と従業員の士気向上、株式価値の向上ならびに優秀な人材の確保を実現し、持続的成長のための基盤を確立するために、東京証券取引所に当社株式の上場申請を行いました。

強固な事業基盤の下で、顧客との信頼関係を堅持し、資源リサイクルにより造られた環境にやさしい高品質な製品を市場に安定的に供給することにより、事業の更なる発展と循環型社会構築への貢献を目指してまいります。

以 上